

令和４年度みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会事業活動報告書

単独事業

1. 会議

総会：令和４年５月１２日に開催され、令和３年度の事業報告及び令和４年度提案事業の説明。

専門部会：４つの部会で令和４年度の実施事業の説明及び令和５年度の提案事業の検討。

里山保全部会開催（令和４年８月３日）

観光振興部会開催（令和４年８月２日）

生産振興部会開催（令和４年８月４日）

販売促進部会開催（令和４年８月８日）

2. ホームページ管理運営【継続】

協議会のサイトや facebook で活動など情報発信を行っています。

3. 耕作放棄植樹地の草刈【新規】

令和３年度耕作放棄地伐採及び植樹事業を実施した場所の草刈を行っています。



①みなべ町東本庄地区



②田辺市秋津川地区



4. 梅の機能性動画編集【新規】

小中学校やイベント向けの世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」のPRと梅の機能性PRした動画の制作に向けての準備と編集を行っています。

5. 啓発推進【継続】

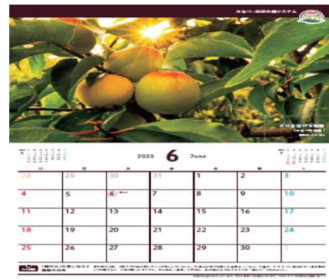
①カレンダーの作製

フォトコンテストを開催（募集期間：令和４年１月４日～令和４年８月３１日）

８９作品の応募があり、各専門部会から選出されたカレンダー委員により入賞作品の選考会を行っています。（令和４年１０月７日）

選考された写真をカレンダーに掲載。ホームページにてダウンロード可

写真採用された方に、国内世界農業遺産認定地域の特産品を贈呈しました。



②学習副読本増刷【継続】

みなべ・田辺地域の小学校で、地域学習等に活用して頂けるように配布しました。
毎年、小学3年生を対象に増刷し配布しています。【1,000部印刷】



③耕作放棄地伐採及び植樹事業【新規】

紀州田辺石神梅林内の耕作放棄地があり、梅の木を伐採及びウバメガシの植樹事業を行いました。

田辺市上芳養地区

事業実施期間 令和5年1月5日～令和5年3月10日

ウバメガシ 200本植樹 獣害防止シェルター 200セット

事業実施面積 1,307㎡



(事業実施前)



(事業実施後)

地方創生推進交付金活用事業

I. 食料及び生計の保障

1. 梅の海外プロモーション【継続】

新型コロナ禍の影響により海外への渡航が困難なため実施できませんでした。

2. 認定地域間交流推進事業【継続】

国内認定地域が連携し、特産品の販売と世界農業遺産に認定された地域の魅力のPRを組み合わせたイベントを実施しています。

① 徳島県主催

令和4年8月29日（月）

雑穀サミット in にし阿波

J-GIAHS担当者会議（徳島県内）

【パンフ、ポスター展示】



② EXPOツーリズム ジャパン2022（東京都内）

令和4年9月22日（木）～25日（日）

東京ビッグサイト

※和歌山県ブースにおいてPR

【のぼり、ミニのぼり、法被、パンフ、
ポスター展示、PR用テトラ梅干の配布】



③ 滋賀県・近鉄百貨店主催

令和4年10月15日（土）

世界農業遺産認定地域間の交流フェア（滋賀県内）

近鉄百貨店 草津店

【のぼり、ミニのぼり、法被、パンフ、
ポスター・パネル展示】



④ 静岡県主催

令和4年10月20日（木）～23日（日）

世界お茶まつり2022「秋の祭典」

O-CHA ワールドマーケット（静岡市内）

静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」

【のぼり、ミニのぼり、法被、腰巻、パンフ、
パネル展示】



⑤ 農林水産省主催

令和4年11月11日（土）～12日（日）

実りのフェスティバル（東京都内）

サンシャインシティ ワールドインポートマートビル
和歌山県ブース

【のぼり、ミニのぼり、法被、腰巻、パンフ、
パネル展示、PR用テトラ梅干の配布】



⑥ 宮城県大崎地域主催

令和4年11月18日（金）～19日（土）

世界農業遺産「大崎耕土」認定5周年記念フォーラム（宮城県内）

中新田公民館、大崎市地域交流センター あすも

※第3分科会パネリストとして参加

【ポスター・パンフの展示、
PR用テトラ梅干の配布】



⑦ 奈良県主催

令和4年12月13日（火）

ガストロノミーツーリズム世界フォーラム in 奈良
（奈良市内）国際フォーラム 萱（IRAKA）

※和歌山県ブースにおいてPR

【のぼり、ミニのぼり、法被、
パンフ、パネル展示、PR用テトラ梅干の配布】



⑧ ふるさと祭り東京2023（東京都内）

令和5年1月13日（金）～22日（日）

東京ドーム

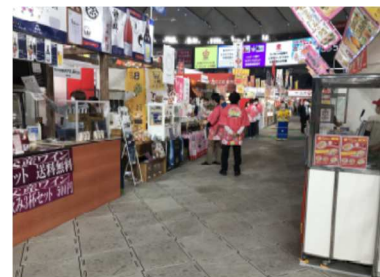
みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会ブース
にて、認定地域が出展しました。

2ブースを10日間借り、参加地域の募集。

みなべ・田辺地域を含め9地域が2日間ずつ出展し
特産物の販売や地域のPRを行いました。

※みなべ・田辺地域は13～14日の2日間と21～22日の2日間の2回出展

【のぼり、ミニのぼり、法被、パンフ、パネル展示】



3. 梅の機能性PR動画制作【新規】

小中学校やイベント向けの世界農業遺産

「みなべ・田辺の梅システム」のPRと梅の機能性
PRを目的とした動画を制作しました。



Ⅱ. 生物多様性

4. 生物多様性に関する勉強会等の開催【継続】

令和5年3月7日（火）うめ振興館

京都産業大学 総合生命科学学部 准教授 高橋純一氏を講師に招き、「ニホンミツバチの生態とすみやすい環境条件を学ぶ」勉強会が開催され、18名が参加しました。

また、翌日は地域と学校がニホンミツバチの巣箱を設置し保護活動に取り組んでいる、みなべ町内の高城中学校で巣箱の設置状況や担当教諭と意見交換を行いました。



Ⅲ. 地域の伝統的な知識システム

5. 地域の伝統的な知識システム【継続】

令和5年2月18日（土）Tanabe en+

Buku Maku 代表 榎本将明氏を講師に招き、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」ワークショップ 世界農業遺産を学んで、あんどんを作ろう！！が開催され、8世帯の親子（17名）が参加しました。



Ⅳ. 文化、価値観及び社会組織

6. 都市農村交流推進事業【継続】

令和4年9月12日（月）大和リゾート株式会社 Hotel&Resorts WAKAYAMA-MINABE

6月に開催された梅収穫ワーケーションに取り組んだ「Team WAA!」主宰で株式会社YeeY 共同創業者／代表取締役の島田由香氏を講師に招き、「世界農業遺産 みなべ・田辺から変える未来 梅収穫ワーケーションから学ぶ」勉強会が開催され、119名が参加しました。



7. 住民提案型地域活動支援事業【継続】

世界農業遺産に関する地域の自主的な活動に対して支援を行い、地域の活力を創出することを目的とする。

●令和4年5月9日～5月20日に募集。申請4団体

令和4年6月1日に審査会実施。採用4団体。

① 世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」魅力再発見

(南部梅林系川研究会)

【令和4年10月に開催され、男8名、女性4名が参加しました】

② 紀州備長炭関係資材の展示による世界農業遺産のPR事業

(秋津川振興会)

【紀伊田辺駅待合ホールにおいて紀州備長炭を使用した炭琴や風鈴の展示、田辺飲食業組合の協力してくれる飲食店に炭オブジェや風鈴を展示して、世界農業遺産のPRが行われました。】

③ 紀州石神田辺梅林 みなべ・田辺の梅システム広報事業

(紀州田辺観梅協会)

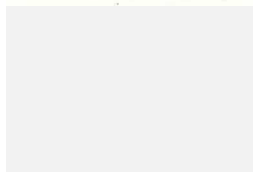
【世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」を知っていただくための講演や上芳養小学校の生徒とウバメガシ苗木の植え替えや植樹が行われています】

④ 日本ミツバチ用巣箱の製作と設置活動

(Bee Forest Club みなべ百年の森)

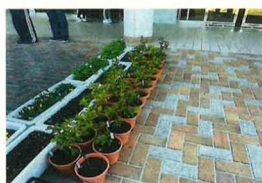
【世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」を知っていただくための講演や上芳養小学校の生徒とウバメガシ苗木の植え替えや植樹を行っています】

●令和4年8月1日～8月12日に追加募集。応募団体なし。



① 南部梅林系川研究会

② 秋津川振興会



③ 紀州田辺観梅協会

④ Bee Forest Club みなべ百年の森

8. 海外研修生受け入れ【継続】

新型コロナ禍の影響により、海外研修生の受入が実施できませんでした。

9. 住民意識調査アンケート【新規】

保全計画に基づき協議会の取り組みについて無作為で5,000人に住民意識調査アンケートを実施しました。前は平成29年に実施、5年ぶりの実施で回収率及び結果については別紙資料4のとおりです。

結果を分析したうえで、各専門部会に諮り、次期保全計画の策定に向けた取り組みなどを検討していきたいと考えています。

V. ランドスケープ及びシースケープの特徴

10. 住民主導支援事業【継続】

ワークショップから派生した4つのプロジェクトチームによる事業
令和4年度は3チームが事業を実施しました。

① 梅贈りプロジェクト

令和5年3月27日（月）みなべ町生涯学習センターで地元中高生や地元出身の大学生計14名を対象に大切な人へ梅贈る取り組みをテーマにして、（株）バンブーカット竹内社長を講師に招き、グループ発表や意見交換を行いました。



② 世界農業遺産5周年記念プロジェクト

令和3年度に引き続き、みなべ百年の森にて親子参加記念植樹会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、プロジェクト関係者のみで令和4年12月3日（土）ウバメガシ約200本の植樹を行いました。



③ まちキャンパスプロジェクト

(1) 「山づくり」ワークショップサポート

令和4年4月29日（金）イオンモール和歌山

風鈴づくりのサポート



(2) 昨年度設置した蜂の巣箱の調査

令和4年8月5日（金）みなべ町西本庄地区



(3) 「山づくり」ワークショップのサポート

令和4年8月11日（木）イオンモール和歌山

炭電池づくりのサポート



(4) 高城中学校1年生への「梅システム」の学習

令和4年9月8日（木）高城中学校

「地域を知る」地域学習



(5) 和歌山大学経済学部生徒への地域産業の学習

令和4年9月30日（金）みなべ町内

現地視察（教授、学生が参加）



(6) 和歌山大学ひなたぼっと（クリエ）ツアー学習

令和4年10月8日（土）～9日（日）みなべ町内

3回生のガイドによる1・2回生の修行学習

（学生のみ参加）



(7) 和歌山大学経済学部生徒へのオンライン授業

令和4年11月28日（月）

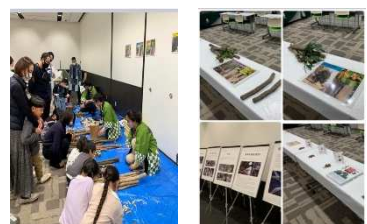
（教授、学生が参加）



(8) 「山づくり」ワークショップのサポート

令和5年2月5日（日）イオンモール和歌山

ハードコールづくりのサポート



1.1. 耕作放棄地伐採及び植樹事業【継続】

増加傾向にある耕作放棄地の梅の木を伐採し、ウバメガシや広葉樹などの蜜源樹木を植樹することにより、周辺農地への病害虫対策及び備長炭の原木確保とニホンミツバチの保護に取り組んでいます。

① みなべ町清川地区

事業実施期間 令和4年11月1日～令和5年3月17日

ウバメガシ 300本植樹 獣害防止シェルター 400セット

事業実施面積 1,500㎡



(事業実施前)



(事業実施後)

② 田辺市秋津川地区

事業実施期間 令和4年11月25日～令和4年12月10日

ウバメガシ他 360本植樹 獣害防止シェルター 334セット

事業実施面積 2,000㎡



(事業実施前)



(事業実施後)